

# 事業報告書

令和5年度

社会福祉法人 府中清心会

## 事業報告

---

令和5年度は我々を長い間悩ませた新型コロナウイルスが5月8日に季節性インフルエンザなどと同じ5類に引き下げられ、各行事における保護者参加なども少しずつ緩和できる状況となった。今まで約3年ほど子どもの成長を直接見ることが難しかったことに対する保護者の思いは強く、その期待に保育園としてどのような形で応えられるかは課題でもあった。保護者参加の行事を多く行うなどその期待に工夫して対応しながら今年度が始まった。

夏場を過ぎた頃から、それまで土曜日を含めて週6日保育園に出勤していた木下園長も体調不良から不在があるようになってきた。重要な決裁などは後日に延ばすなどしながら、安定した保育を継続できるよう職員全体で協力して進めてきた。季節が秋に変わる頃には長期で休むこともあったが、それでも連絡は毎日取れており、木下園長指示のもとで引き続き運営を進めた。それでも遠足の実施など責任を伴う判断については、職員間で悩みながらも子どもたちの成長に一番良い判断をその都度、行ってきた。そして、11月に理事長より逝去したことが職員に伝えられた。職員の心は大きく揺れ、戸惑いながらも日々、目の前にいる子どもたちへの保育を続ける毎日だったと思う。ただ、そんな中でも職員一人ひとりが責任感を持ち、組織として各々の業務を継続した。この責任感も木下園長が我々に残してくれたもののひとつである。また、12月17日には分倍保育園ホールにおいて法人主催のお別れ会を両園職員協力のもと、執り行うことができた。当日には多くの園関係者が参列し、お別れすることができたと思う。年度末には松尾理事長より絵本「ぼくとわたしのえんちょうせいせい」を寄贈していただいた。

今回のことで、法人として人とのつながりの大切さを改めて感じている。地域における保育事業として地元のお子さんを預かり、保護者とつながりながら成長を見守っていく。その信念を守ってきたからこそ、たくさんの人に愛される保育園になったのだと実感する。当法人は前園長木下與三郎先生が逝去された時にも社会福祉法人化という大きな決断をしてきた。これから先の少子高齢化や不適切保育などの課題も無視できず、大規模地震などの自然災害の危険性も考慮しながら保育環境を整えていかなければならない。その中で重要な決断を行う時も来るかと思う。その度にひとつひとつのことに職員でしっかりと意見を出し合い、理事会での決議を重んじながら、今後も安定した運営を進めていきたい。どうしても答えに行き詰った時には「木下園長ならどうしていたか」を考えながら、より良い結論を出していきたい。

## 1. 業務分担

### (ア)職員業務分担

別表による

### (イ)外部委託

	南分倍保育園	分倍保育園
経理税務会計		
足拭きマット等リース		
警備保障		
下水道受水槽点検整備		
ダムウォーター点検		
電気設備点検		
消防設備点検		
社会保険業務		
蒲団乾燥		
給食調理		

## 2. 職員会議実績報告

### (ア)職員会議

月一回、常勤職員全員が出席し、保育の方針について現場との調整を図る。また、行事の打合せや問題点、気づいた点、改善点等を事前に出して、問題調整を行った。

### (イ)チーフ会議

月一回程度、チーフを集め、行事の役割分担や進行方法等の確認、実施に当たったの問題等調整に当たり、他の職員に伝達し、実施責任を持って当たった。

### (ウ)クラス会議(南分倍)

月一回、前月の指導計画の反省を行い、子どもの状況を方針及び指針等に基づき、次月の保育の方向性を定めた。

### (エ)カリキュラム会議(分倍)

月一回、各学年からの重要引継ぎ事項を共有し、さらに園内研修として担当制で保育にまつわるテーマをもとに保育を振り返ったり、意見交換をしたりしながら学び合う機会を設けた。

### (オ)給食会議

(南分倍)月一回、献立を作成するにあたり、次月の給食の方向性を定めた。

栄養目標量、献立内容、食材の種類、喫食状況などを視点にした。

(分倍) 毎月一回程度、栄養士とチーフ、各学年の代表者が集まり、当月の給食の気づきや次月の食育活動の方向性を定めた。

上記とは別に

主任会議は期に一度程度実施予定であったが、保育の内容に関する全体的な計画や年間、月間カリキュラムの内容の一致を電話連絡などで通して実施した。

### 3. 地域との連携

---

#### (ア) 地域交流

南分倍保育園では今年度も下記の通り予定していたが、感染症の影響を受け、中止とした行事もあった。

##### ・地域における異年齢事業

一日動物園 南町かえて通り公園 感染症の影響を受け、中止とした。

##### ・世代間交流事業

敬老の日 9/13 祖父母へ写真とメッセージカードを送った。

運動会 10/7 乳児、幼児の2部制で実施した。

新年会 1/6 親子参加とし、ゲームなどをして交流がもてた。

##### ・カリキュラム説明会(保護者への育児講座)

4/13 9/14 1/11 クラスの懇談会で親睦を深めることができた。

##### ・乳児と母親の交流会(地域の子供たちと親子で保育体験を行う)

5/24 6/21 7/19 9/13 10/17

11/22 12/12 1/17 2/14

上記日程での実施を予定していたが、参加者は少なかった。

分倍保育園では、地域で子育てをしている家庭を対象に子育て広場事業を行った。法人ホームページに掲載したり、近隣のスーパーなどにポスター掲示の協力を得ることができ、毎回、7名程度の参加があった。

##### ・府中市社会福祉協議会ボランティア、中学校職場体験

南分倍保育園では、ボランティアは例年通り受け入れ、保育に関心をもつ学生の体験の場となった。職場体験は3名の中学生を受け入れ、実際に保育に関わる体験を通して職業や社会への関心を高める機会をもつことができた。

分倍保育園では、ボランティアについては、募集を行ったが受け入れ該当者はいなかった。

#### 南分倍保育園

新年会 1/6 乳児、幼児の2部制で実施した。

同窓会 6/17 令和4年度卒園児との同窓会を実施した。

夏祭り 7/22 2部制で実施。親子参加で交流をもちながら実施することができた。

生活表現会・お遊戯会 3/2 2階保育室で2部制で実施。他クラスの子どもの成長も保護者に見ていただくことができた。

#### 分倍保育園

同窓会 7/22 令和4年度卒園児との同窓会を実施した。

夏祭り 7/14 感染対策を施しながら、保育の中で実施した。

運動会 10/14 学年ごとに美好町広場にて実施。0、1歳は屋上で開催。2歳児と幼児組は2部制で美好町広場にて実施した。

生活発表会 1/27 5部制でホールにて実施。保護者2名を招き、子どもの成長を直接見ていただくことができた。

### 4. 職員状況

#### (ア)職員状況

##### 南分倍保育園退職者(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

常・非常勤の区別	職種	年齢	退職年月日	在籍年数	退職理由
常勤	保育士	21	R5.4.30	0年1ヶ月	8
非常勤	保育補助	21	R5.6.30	0年3ヶ月	8
非常勤	保育士	38	R5.10.11	1年7ヶ月	6
常勤	栄養士	36	R5.11.30	5年1ヶ月	4
非常勤	保育補助	34	R5.12.31	0年7ヶ月	7
非常勤	保育士	31	R5.12.31	1年9ヶ月	5
常勤	保育士	21	R6.3.31	1年0ヶ月	7
非常勤	保育補助	64	R6.3.31	1年7ヶ月	9
非常勤	保育士	53	R6.3.31	0年10ヶ月	9

(注)退職理由は、「1 定年、2 結婚、3 出産、4 病気、5 育児、6 転職(他の社会福祉施設)、7 転職(その他)、8 その他、9 契約期間満了」

##### 分倍保育園退職者(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

常・非常勤の区別	職種	年齢	退職年月日	在籍年数	退職理由
常勤	保育士	23	R5.9.30	0年4ヶ月	8
常勤	園長	72	R5.10.31	45年8ヶ月	8
常勤	保育士	40	R6.3.31	10年0ヶ月	6

(注)退職理由は、「1 定年、2 結婚、3 出産、4 病気、5 育児、6 転職(他の社会福祉施設)、7 転職(その他)、8 その他、9 契約期間満了」

### (イ)健康管理

定期健康診断実施

令和5年6月と令和6年3月に非常勤職員を含め、全職員が健康診断を受診した。

## 5. 研修

### (ア)研修計画

専門性の必要性がますます高まっている。特に子育て支援の役割への認識を高めるよう園内外での研修の充実を図った。

今年度も府中市私立保育園研修会の会員として研修などを受けた。また、夏期中に開催される研修会にも参加した。保育業者主催の動画による研修なども受けた。

園内研修に講師を招き、連続研修を計画した。

南分倍保育園では月に一度、講師を招き、知育教室や英語あそびを実施し、連続研修を計画した。

## 6. 福利厚生

新年度会、年度末会は全職員を集め親睦を図る予定だったが、感染症拡大の影響を受け、感染症対策をとりながら昼食を取り、親睦を図った。

インフルエンザなどの予防接種代金半額を負担した。

## 7. 建物設備

### (ア)安全・衛生点検

毎月一回、点検表に基づき、園内外の安全を点検した。

園内の清潔を保つため清掃には十分注意した。ノロウイルス・インフルエンザなど感染症が一人でも発生した際には室内消毒を実施した。

### (イ) 建物及び建築設備の状況

南分倍

ア 建物の使用内容に変更

無し

イ 建築物の定期報告

当園設計者に依頼した。

届出年月日	令和4年8月15日
-------	-----------

ウ 建築設備の定期報告

外部に依頼した。

届出年月日	令和5年10月18日
-------	------------

エ 簡易専用水道（10 m<sup>3</sup>以上の受水槽）

設備点検

検査年月日	令和5年6月24日 令和5年12月28日
-------	-------------------------

また、法的に必要なダムウェーター（昇降機）点検は毎月実施した。

分倍保育園

ア 建物の使用内容に変更

無し

イ 建築物の定期報告

当園設計者に依頼した。

届出年月日	令和4年8月15日
-------	-----------

ウ 建築設備の定期報告

外部に依頼した。

届出年月日	令和5年10月18日
-------	------------

また、法的に必要なエレベータ点検は毎月実施した。

(ウ) 消防設備等の管理状況 南分倍

設備点検及び報告

定期点検及び消防用設備等の報告

定期点検（年月日）①	令和5年9月4日
②	令和6年3月22日
消防署への直近の届出	令和6年3月22日

防災設備について外部に委託し、点検を実施した。

消防署の立入検査は、今年度はなかった。

(ウ) 消防設備等の管理状況 分倍

設備点検及び報告

定期点検及び消防用設備等の報告

定期点検（年月日）①	令和5年9月4日
------------	----------

②	令和6年3月19日
消防署への直近の届出	令和6年3月22日

防災設備について外部に委託し、点検を実施した。

消防署の立入検査は、今年度はなかった。

## 8. 災害対策の状況

### (ア)非常用備蓄食品

食料3日分確保の状況である。期限がきたものは順次入れ替えていく。

### (イ)消防計画

#### ① 防災訓練などの実施計画

毎月火災あるいは地震災害を想定し、避難誘導訓練・通報訓練・消火訓練を実施した。

南分倍保育園

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
訓練実施日		21	19	16	20	18	1	20	17	15	19	16	11
想定災害 種別	地震	○	○		○		○		○		○		○
	火災	○		○		○		○		○		○	
訓練内容	避難誘導訓練	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	通報訓練	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	消火訓練	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水害訓練							○						
引取り訓練							○						
不審者訓練											○		

分倍保育園

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
訓練実施日		15	30	29	1	10	1		2	27	30	9	21
想定災害 種別	地震	○		○	○	○	○		○	○		○	○
	火災		○				○	○			○		○
訓練内容	避難誘導訓練	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



	通報 訓練	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	消火 訓練	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他の訓練													
引取り訓練							○						
不審者訓練													

② その他

・毎月、消防署へ避難訓練の報告を行った。

(南分倍)1月 不審者が侵入した事を想定し、不審者訓練を行った(25日)

(南分倍)9月 多摩川の氾濫等を想定して、水害訓練を行った(15日)

(分倍)7月 毎週土曜日の平日とは異なる体制での地震訓練を行った(1、8、15、22、29)

(分倍)毎月 Jアラート一斉訓練時においても園内での情報共有を中心に訓練を行った。

—9. 保育の状況

(ア)職員構成(保育)

南分倍保育園

職務	担当	児童数
統括園長		
施設長		
チーフリーダー		
サブチーフリーダー		
乳児チーフ		
幼児チーフ		
ゆり組 5歳児		22名
ひまわり組 4歳児		22名
すみれ組 3歳児		22名
うさぎ組 2歳児		18名
りす組 1歳児		15名
ひよこ組 0歳児		6名
保健		

給食調理		
事務		
アシスタント		
育休		

分倍保育園

職務	担当	児童数
園長		
チーフリーダー		
乳児チーフ 幼児チーフ		
ゆり組 5歳児		32名
すみれ組 4歳児 たんぽぽ組 4歳児		32名
ちゅうりっぷ組 3歳児 もも組 3歳児		32名
うさぎ組 2歳児		24名

こあら組 2歳児		
りす組 1歳児		20名
あひる組 1歳児		
ひよこ組 0歳児		6名
看護師		
食育担当		
事務		
アシスタント		

### (イ) 全体的な計画

今年度は府中市保育課の指導により作成した全体的な計画を年間を通じて保育に活用し、職員全体に周知した。今後も子どもの状況等により変更すべきところは変更する。

### (ウ) 指導計画

月間カリキュラムは常に現在の子どもの状況とすりあわせを行ってきた。  
計画・実施・評価・反省のサイクルを今年度も進めてきた。

---

## 10. 給食の状況

### (ア) 栄養目標量と給与栄養量

毎年4月と運動量が増える10月で見直している。

---

栄養 目標量	エネルギー (Kcal)	蛋白質 (g)	脂質 (g)	カルシウム mg	鉄 mg	ビタミン A	ビタミン B1	ビタミン B2	ビタミン C	食塩 相当量	割合 ※
1～2歳児	467	17.5	14.0	217	2.3	192	0.25	0.28	18	1.6	50%
3～5歳児	572	21.5	17.2	257	2.3	200	0.31	0.36	18	1.9	45%

※4月1日の基準に対する給食で提供する給与目標量の割合

### (イ)衛生管理

栄養士や0歳児担任、看護師などの調理・調乳担当者(パート・研修職員含む)に

0-157を含めた細菌検査を毎月実施した。

### (ウ)調理担当者の健康及び調理室内の衛生

毎日始業前に点検表に基づき衛生を実施した。年間清掃計画に基づき清掃を実施した。

## 11. 児童の健康管理

### (ア)定期健康診断

#### a)内科

嘱託医

・南分倍:5月16日、11月14日に実施。(全園児対象)

0歳児については毎月1回健診を実施。

・分倍:5月15日、11月13日に実施。(全園児対象)

0歳児については毎月1回健診を実施。

#### b)歯科

嘱託医

・南分倍:6月15日に実施。分倍:6月29日に実施。

### (イ)保健行事

南分倍保育園

月	行事名	対象者
4月		
5月	春の健康診断 健康教育(手洗い) 研究会(プライベートゾーンの話についての意見交換)	全園児 3歳児 職員
6月	歯科健診	全園児

	春の健診未受診者フォロー 健康教育(むし歯予防) 職員健康診断	未受診者 3、4、5歳児 対象職員
7月	健康教育(プライベートゾーンの話)	4、5歳児
8月	研究会(ヒヤリハットの意味と定義、事例検討会)	職員
9月	健康教育(目の話) 視力検査 研究会(ヒヤリハットの活用についての意見交換)	4、5歳児 4、5歳児 職員
10月	歯科健診フォロー(欠席者、むし歯未治療者) 研究会(手洗い指導についての意見交換)	対象者 職員
11月	秋の健康診断 健康教育(手洗い) 研究会(健康教育と職員研修について意見交換)	全園児 1、2、3、4、5歳児 職員
12月	秋の健診未受診者フォロー 健康教育(手洗い) 加湿器の衛生管理	未受診者 1歳児
1月	健康教育(咳エチケット、うがい) 研究会(アクションカードの活用訓練 給食時の窒息事故の想定)	3、4、5歳児 職員
2月	新入園児面接・健診 健康教育(鼻のかみ方、うがい)	新入園児 2歳児
3月	職員健康診断	対象職員

<毎月実施>

- ・身体計測(全園児) ・園庭消毒 ・感染症の発生・流行状況の確認
- ・0歳児健診 ・ほけんだよりの発行
- ・腸内細菌検査(調理・調乳に関わる職員) ・乳児布団乾燥

<不定期実施>

- ・救急用品のチェック・補充 ・保育中の怪我の対応 ・健康教育
- ・保育室の環境衛生管理 ・雇入時の健康診断 ・職員指導
- ・予防接種状況の確認 ・薬の管理
- ・園児の健康状態の把握(長期経過観察児、年度末調査の把握)
- ・プールの水質・衛生管理(7~8月)

<研修>

- ・府私保保健部会研修           ・保育所幼稚園等歯科保健指導者研修会
- ・小規模プール衛生管理講習会   ・東京消防庁 上級救命講習

分倍保育園

月	行事名	対象者
4月	事業説明会 新入職員オリエンテーション	新入園児保護者 職員
5月	春の健康診断 健康教育(プライベートゾーンの話)	全園児 5歳児
6月	歯科健診 春の健診未受診者フォロー 健康教育(むし歯予防) 応急救護 (消防署来園)	全園児 未受診者 3、4、5歳児 職員
7月		
8月	職員健康診断	対象職員
9月	健康教育(目の話) 視力検査	5歳児 5歳児
10月		
11月	秋の健康診断 健康教育(手洗い) 手洗いチェック(職員)	全園児 3、4、5歳児 職員
12月	秋の健診未受診者フォロー 加湿器の衛生管理	未受診者
1月		
2月	新入園児面接・健診 職員健康診断	新入園児 職員
3月	事業説明会 職員健康診断	在園児保護者 職員

<毎月実施>

- ・身体計測(全園児)   ・園庭消毒   ・感染症の発生・流行状況の確認
- ・0歳児健診           ・ほけんだよりの発行
- ・腸内細菌検査(調乳に関わる職員)

#### <不定期実施>

- ・救急用品のチェック・補充
- ・保育中の怪我の対応
- ・健康教育
- ・保育室の環境衛生管理
- ・雇入時の健康診断
- ・職員指導
- ・予防接種状況の確認
- ・薬の管理
- ・園児の健康状態の把握(長期経過観察児、年度末調査の把握)

#### <研修>

- ・府私保保健部会研修
- ・保育士等キャリアアップ研修

## — 12. 事故・安全管理 —

---

#### <傷害事故報告>

- ・南分倍保育園 13件(保護者に受診を勧めたが、受診しなかった事故3件含む)内容は別紙参照。
- ・分倍保育園 5件 内容は別紙参照。

#### <安全管理>

##### 南分倍

- ・今年度は、研究会のテーマを保健に関する内容で行い、看護師を中心に様々なテーマで、他の職員との意見交換を行った。その中で、現在行っているヒヤリハットについての問題点を挙げ、どのようにすれば、より良い活用ができるのかを話し合い、強化週間を設け、事例を集め、できる対策を実行した。今後も職員の意識を高め、リスクマネジメントを継続していきたい。

##### 分倍

- ・毎月ヒヤリハット、事故レポートの集計をし、事後防止委員を中心に意見交換を行った。毎月の職員会議で情報を共有し、事故の再発予防に努めた。

今年度は散歩マニュアルを作成し、職員全体で散歩時の留意点の確認・対応の共有を行った。

また手作りおもちゃについてのアンケートを実施した。職員がおもちゃを手作りする上でのルール再確認など情報交換を行うことで良い影響を与える場となった。

##### 共通

- ・安全点検
- ・遊具の定期点検
- ・環境やおもちゃの消毒
- ・ハザードマップの作成

・ヒヤリハットの集計・共有

・賠償責任保険

※1名につき5億円 1事故につき5億円に加入している。

合計保険料 163,640円

・SIDS対策(睡眠チェック、午睡センサー使用)

※0歳児クラスにシエスタBeBeを導入し、子どもが1歳になるまで(4、5月誕生日の児は5月いっぱいまで)使用し、SIDS防止に努めている。

### 13. 食物アレルギー 除去食実施児

アレルギー対応として2園とも原因物質の完全除去を行った給食を提供している。

ナッツ類(カカオを除く)、ソバ、いくらについては園で提供していない。

#### 南分倍保育園

クラス	氏名	アレルギー	対応
2歳児クラス	S・K	鶏卵	保護者呼出
2歳児クラス	T・S	鶏卵、小麦	内服預かり、保護者呼出
4歳児クラス	O・H	鶏卵	内服預かり、保護者呼出

食物アレルギー除去食対応児 3名 (内服預かり 2名)

#### 分倍保育園

クラス	氏名	アレルギー	対応
0歳児クラス	M・R	鶏卵	保護者呼出
0歳児クラス	T・C	鶏卵	保護者呼出
2歳児クラス	H・A	鶏卵	保護者呼出
2歳児クラス	S・K	鶏卵	保護者呼出
2歳児クラス	K・H	乳	内服預かり、保護者呼出
2歳児クラス	M・A	くるみ、アーモンド、 ブラジルナッツ	提供なし
3歳児クラス	U・Y	鶏卵	保護者呼出
3歳児クラス	N・I	えび、かに	提供なし
3歳児クラス	T・K	ピーナッツ	提供なし
4歳児クラス	K・N	そば	提供なし
5歳児クラス	N・K	鶏卵、牛乳、ピーナッツ	保護者呼出

食物アレルギー除去食対応児 7名 (内服預かり 1名)



—14. 感染症—

南分倍保育園

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
インフルエンザA							8		1				9
インフルエンザB										1	14	8	23
新型コロナウイルス							1	1		3	2		7
水痘(みずぼうそう)							1						1
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)						1							1
咽頭結膜熱 (プール熱)				2				1	5	1			9
流行性角結膜炎										1			1
アデノウイルス								1	1				2
溶連菌感染症				2	7	7	3	2	2	2	3		28
手足口病					2	1			1				4
感染性胃腸炎	1							1			2		4
急性胃腸炎	2			1				6	1		4	5	19
ヘルパンギーナ		1	14										15
RSウイルス感染症			2	2									4
突発性発疹症		1											1
アタマジラミ症													0
伝染性膿痂疹													0
計	3	2	16	7	9	9	13	12	11	8	25	13	128

分倍保育園

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
インフルエンザA						1	10	10	3	3			27
インフルエンザB											11	9	20
新型コロナウイルス					1	4	5				1	1	12
水痘(みずぼうそう)													0
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)													0
咽頭結膜熱 (プール熱)								1					1

流行性角結膜炎														0
アデノウイルス													2	2
溶連菌感染症				1		2	1	5	3	1			5	17
手足口病			2		7	26	17	1						53
感染性胃腸炎	1	3	3						1	1	3	2	14	
急性胃腸炎		6	1					1	1	6	3	12	30	
ヘルパンギーナ			7		3									10
RSウイルス感染症			1											1
突発性発疹症	1					2		1						4
アタマジラミ症		1												1
伝染性膿痂疹		3			1	2				1				7
計	2	13	14	1	12	37	52	20	9	12	14	35	221	

#### 感染症まとめ

令和5年5月より、感染症法により新型コロナウイルス感染症は5類へと位置づけられた。これに基づき、法律による外出自粛は求めず、マスク着用も個人の判断へと移行していった。多摩府中保健所管内では、今年も新型コロナウイルスの流行は高い水準であったが、インフルエンザウイルスが大幅に上まわる流行がみられた。また、インフルエンザA型の流行後にB型の流行に移行し、終息まで長くなる施設も散見された。

長引く感染対策の中で職員へ感染が拡大するリスクが高まるため、職員への啓発・保護者への周知や保健指導が重要となる。周辺地域の感染症の流行を早期に検知して、感染症対策に努めていく。

#### <南分倍保育園>

今年度は、6月に都内でヘルパンギーナが流行し、過去10年で最多を更新した。園でも6月に流行し、保健所に報告した。3年間感染者がみられなかった溶連菌感染症は7～2月にかけて、毎月感染者がみられ、夏に流行する咽頭結膜熱、流行性角結膜炎も3年ぶりに、冬期に流行した。インフルエンザは、10月にA型が流行し、2～3月にかけて、B型が流行し、保健所と市役所に報告した。感染性胃腸炎(お腹の風邪を含む)は11月から感染者が複数みられた。新型コロナウイルスは、昨年度に比べ、感染者数が減少したが、職員の感染者が年間で10名程みられた。インフルエンザの1度目の流行が例年より早く、流行期が1シーズンで2回みられたため、今後の発生動向に注意していきたい。感染者の合計数は昨年と比べ横倍であった。

#### <分倍保育園>

今年度は、8月に手足口病、10月にインフルエンザA型、2月にインフルエンザB型、3月に胃腸炎症状の計4回、保健所へ報告した。

手足口病は1歳児クラスと3歳児クラスの半数が感染し、数か月にわたって感染が続いた。手足

口病の特徴として回復後もに数週間ウイルスが排泄されるため、長引いた可能性がある。  
インフルエンザA型は例年より早い時期の10月から感染がみられた。インフルエンザの予防接種が開始される時期でもあり、予防接種前に罹患する事例もあった。

インフルエンザウイルスA型、B型共に幼児クラスを中心に感染がみられたが、兄弟間以外の乳児組への感染拡大とは至らなかった。また、インフルエンザウイルスA型に2度、罹患する園児もいた。

年明けから2歳児クラスを中心に胃腸炎の感染があり、数名の職員への感染もみられた。

感染者総数は昨年度に比べると1.5倍に増えている。その中でもインフルエンザ、手足口病の感染者数は昨年度の2倍に増えた。引き続き、周辺地域や保育園内の感染動向に注意していきたい。

---

## —15. 感染症の予防対策—

感染症の発生時は、保護者には速やかにクラスと感染者数を掲示にてお知らせし、流行が見られる感染症に関しては、メール配信や掲示で注意喚起を行った。園内での感染拡大を防ぐため、園児の発熱時は解熱後24時間、ご家庭での健康観察をお願いした。規定に基づき、集団感染が発生した場合は、保健所や市役所に報告し、指導を受けた。職員に対しても感染情報と対策を伝え、情報共有を行い、児の体調不良の早期発見・早期対応に努めた。感染症対策としては、保育室内、トイレ、玩具の環境消毒と常時換気、加湿を行った。また、感染を断つため、職員・園児に手洗い・うがいの励行を行っている。職員に対しては、体調不良時は早期報告、必要時には受診を促した。また、職員のインフルエンザ予防接種について半額補助を行っている。

---

## —16. 熱性けいれん児—

南分倍：既往児12名。ダイアアップ座薬預かりなし。

分倍：既往児12名。ダイアアップ座薬預かりなし。

・熱性けいれん既往児については、必要時に検温を行い、発熱時には早急に保護者に連絡した。

---

## —17. 会計管理—

### (ア) 人件費

給料表に基づき、昇給を実施した。今年度は東京都の保育サービス推進事業補助金及びキャリアアップ補助金の水準が保たれ安心できる給与水準となったので、現行通りで進めていった。また、理事会承認により、規定に該当する非常勤職員への賞与支給を行った。年度末には国より公定価格単価改正分補助金の通知があり、各職員へ支給した。

### (イ) 福利厚生費

府中市勤労者福祉振興公社に1年以上在籍のパートと常勤職員が全員加入した。

職員で構成している親睦会に経費の合計金額半額を限度として補助を実施した。

希望者に保育において使用する被服を半額補助を実施した。

南分倍保育園給食従事者には、被服として白衣、帽子、調理靴等を貸与した。

### (ウ) 固定資産物品

#### 南分倍保育園

3/31 パソコン dynabook PT5WXEG	135,300円
3/31 ベビーナ トレー付き両面棚	195,000円
3/31 ベビーナS 引出ロッカー	192,000円

#### 分倍保育園

2/29 デジタルピアノ CA401R	252,000円
2/29 シュレッダー GSHJFX45	127,600円
3/31 ニコラ 5連ロッカー4台(3歳児)	700,000円

(1台:175,000円)

### (エ) 修繕箇所

#### 南分倍保育園

9/10 エントランス改修工事	2,332,000円
9/30 乳児室サッシ交換工事(2歳児)	434,500円
10/31 駐輪場門扉改修工事	423,500円
3/31 乳児室サッシ交換工事(0、1歳児)	1,002,000円

#### 分倍保育園

7/20 2階ベランダデッキ改修工事	4,235,000円
8/30 エアコンクリーニング	392,700円

各工事は経理規定通りに実施した。

### (オ) 給食費

南分倍は、児童一人あたり一日286円で給食費を支出した。293日実施。

分倍は、委託なので一人あたりの材料費が決まっている。3歳未満児4,100円。3歳以上児5,125円。  
土曜日、夕食補食、夕食、保存食、展示食、職員食は別。

### (カ) 保育材料購入

日々の保育用品の他、絵本など購入した。分倍は各部屋ごとに購入した。

### (キ) 器具什器

不足分食器補充。

## 18. 指導検査

府中市による指導検査が令和5年12月21日に分倍保育園において実施された。

指導検査結果として、「3歳児保育室と4歳児保育室において、認可時に届け出のあった図面と、現状使用している保育室の配置が異なっていたが、当該内容の変更に係る届出がされていなかった」「市に報告が必要な同一の感染症の患者又はそれらが疑われる者が10名以上発生した際に、保健所には報告されていたものの、市への報告がされていなかった」という指導2件等があり、令和6年1月13日開催の理事会において法人としての改善状況報告書を決議し、府中市に報告した。

## 19. 第三者評価

令和5年度は両園共に未受審。

## 20. 在籍児童数

今年度における両園の在園児数は以下の通り。年間を通して南分倍保育園91.0%、分倍保育園は89.6%と両園ほぼ9割の定員充足率となった。

### 南分倍保育園

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳児	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72
1歳児	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	180
2歳児	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	216
3歳児	19	19	19	18	18	18	18	18	18	19	19	19	222
4歳児	18	18	18	18	17	17	17	17	17	18	18	18	211
5歳児	20	20	20	20	20	20	21	21	21	21	21	21	246
合計	96	96	96	95	94	94	95	95	95	97	97	97	1,147

### 分倍保育園

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
--	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	----	----	----	----

0歳児	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72
1歳児	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	240
2歳児	24	24	24	24	24	24	24	24	24	23	23	23	285
3歳児	31	31	31	31	31	31	31	30	30	30	30	30	367
4歳児	30	30	30	30	29	29	29	30	30	30	30	30	357
5歳児	21	21	21	21	21	21	21	21	21	20	20	20	249
合計	132	132	132	132	131	131	131	131	131	129	129	129	1,570

## 職務分担表（南分倍保育園）

別表

職名	
統括園長	・園業務の統括 1.運営管理 2.労務管理 3.施設整備管理 4.官庁渉外 等々
施設長	1.運営事務 2.園内管理 3.行事管理 4.人事管理 5.労務管理 6.施設整備管理 7.全体の保育計画の立案及び保育業務の管理 8.官庁渉外 9.苦情処理責任者 等々
チーフリーダー サブチーフリーダー	1.チーフのまとめ及び指導 2.指導計画の作成指導 3.保育・行事に関するアドバイス 4.研修活動の指導 5.記録作成指導 6.苦情受付 7.職員会議等の運営 等々
乳児、幼児チーフ クラスチーフ	1.保育士のまとめ及び指導 2.保育・行事に関するアドバイス 3.研修活動の指導 4.記録作成指導 5.苦情受付 等々
チーフ(給食担当)	1.栄養士及び調理師のまとめ及び指導 2.衛生管理及び指導 3.給食設備の管理 4.献立作成まとめ及び指導 5.給食研究指導 6.業者渉外 等々
看護師	1.全園児の健康管理 2.職員の健康管理 3.職員及び園児への保健・衛生 指導 4.保健管理資料作成 等々
保育士	1.保育 2.保育室の整理整頓 3.指導計画の作成 4.全園児の状況把握 5.保育記録の作成及び管理 6.家庭への連絡 7.研修会への参加 8.安全管理 9.園内外の清掃 等々
調理栄養士	1.献立表の作成 2.全園児の健康管理 3.栄養関係資料の作成 4.園児に関する栄養指導 5.調理の実施 6.給食室の衛生管理

	7.炊具食器の管理 等々
事務員	1.会計管理 2.必要書類の発行管理 3.事務処理 4.各所微細修繕 等々
準職員(アシスタント)	1.保育助手 2.園内外清掃 3.安全管理 4.全園児の状況把握 等々
嘱託医	1.全園児の健康に関する診断 2.健康衛生等の助言 等々
嘱託歯科医	1.全園児の歯の健康に関する診断 2.歯の健康衛生等の助言 等々

## 職務分担表 (分倍保育園)

別表

職名	
統括園長	・園業務の統括 1.運営管理 2.労務管理 3.施設整備管理 4.官庁渉外 等々
園長	1.運営事務 2.園内管理 3.行事管理 4.人事管理 5.労務管理 6.施設整備管理 7.全体の保育計画の立案及び保育業務の管理 8.官庁渉外 9.苦情処理責任者 等々
チーフリーダー 乳児、幼児チーフ	1.チーフのまとめ及び指導 2.指導計画の作成指導 3.保育・行事に関するアドバイス 4.研修活動の指導 5.記録作成指導 6.苦情受付 7.職員会議等の運営 等々
学年リーダー	1.保育士のまとめ及び指導 2.保育・行事に関するアドバイス 3.研修活動の指導 4.記録作成指導 5.苦情受付 等々
栄養士	1.衛生管理及び指導 2.給食設備の管理 3.給食研究指導 4.業者渉外 5.全園児の健康管理 6.栄養関係資料の作成 7.園児に関する栄養指導 8.炊具食器の管理 等々
看護師	1.全園児の健康管理 2.職員の健康管理 3.職員及び園児への保健・ 衛生指導 4.保健管理資料作成 等々
保育士	1.保育 2.保育室の整理整頓 3.指導計画の作成 4.全園児の状況把 握 5.保育記録の作成及び管理 6.家庭への連絡 7.研修会への参加 8.安全管理 9.園内外の清掃 等々
調理栄養士	調理業務外部委託により該当者なし
事務員	1.会計管理 2.必要書類の発行管理 3.事務処理 4.各所微細修繕 等々
準職員(アシスタント)	1.保育助手 2.園内外清掃 3.安全管理 4.全園児の状況把握 等々
嘱託医	1.全園児の健康に関する診断 2.健康衛生等の助言 等々
嘱託歯科医	1.全園児の歯の健康に関する診断 2.歯の健康衛生等の助言 等々

